

[通常機体]ユ S 「機動戦士ガンダム00」

## ユニオンフラッグ

```
, 機体名, ユニオンフラッグ, 画像
, 型式番号, SVMS-01, {ROWS:8}
, 英語名, UNION FLAG
, 所属, ユニオン
, パイロット, グラハム・エーカー {{br}} ユニオンパイロット
, 装甲材質,
, 装備, リニアライフル {{br}} ソニックブレード(プラズマソード) {{br}} ディフェンスロッド {{br}} 20mm 機銃
{{br}} ミサイル
, 作品名, 機動戦士ガンダム00
, 参考書籍, Newtype2007年11月号付録 {{br}} ガンダムコレクション {{br}} プラモデルインスト
{{include_html hg-html, "!ユニオンフラッグ"}}
```

## 内容

### ガンダムコレクション

ユニオンの可変MS。

飛行形態への変形が可能だが、戦闘中の変形は想定していない。

武装は実弾を電磁加速して打ち出す「リニアライフル」。

格闘戦用には、超振動する刃の「ソニックブレード」。

一部の機体にはエネルギーで刃を包む「プラズマソード」も装備されている。

多数の機体バリエーションがある。

### プラモデルインスト

ユニオンの最新MS。

VMS-15 ユニオンリアルドの後継機であり、その完成度の高さから AEU が AEU イナクトを開発するときに参考にしたと言われている。

それまでの飛行対応型MSが、装備換装によって飛行を可能としていたのに対し、本機は作戦行動中の変形にも対応している。

頭部の顔にあたる部分は、センサー素子で埋め尽くされており、特定の発光パターンを表示することも出来る。

なお、メインカメラは、顔と頭部装甲の隙間に位置している。

飛行に使われるのは4機の水素プラズマジェットだ。

燃料となる水素は、カーボン製の機体フレームを構成する炭素分子結合体の中に分子レベルで注入されており、爆発などの危険性はない上、燃料タンクとしての余分なスペースも必要としない。

本体は、上半身と下半身に分離が可能であり、下半身の腰部には予備のコクピットも存在する。ただし、分離飛行からの合体などは出来ない。

## 備考

### スペック

項目	内容
全高	

頭頂高	17.9m
全長	
本体重量	67.1t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ-推力	
センサ有効半径	

勇樹 00 - (2009 年 02 月 08 日 20 時 58 分 33 秒)

セカンドシーズンでは、地球連邦軍や、カタロンがこの機体を使用している。

なお、カタロンのユニオンフラッグは、青いカラーリングをしている。